



災害用伝言ダイヤルの使用方法

地震や洪水など災害発生時に、被災地の方の安否を気遣う通話が増加し、被災地への通話がつなぐりにくい状況になった場合、『災害用伝言ダイヤル』が開設されます。

伝言を録音  1 7 1 ➡ 1 ➡ 自分の家の電話番号(市外局番から) ➡ 録音

伝言を再生  1 7 1 ➡ 2 ➡ 自分の家の電話番号(市外局番から) ➡ 再生

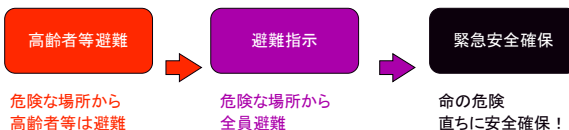
避難情報 災害の危険が高まり、避難が必要となる場合には、避難情報を発表します。
防衛行政無線（屋外スピーカー）やテレビ・ラジオからの情報入手

新庄庁舎 TEL:0745-69-3001 當麻庁舎 TEL:0745-48-2811

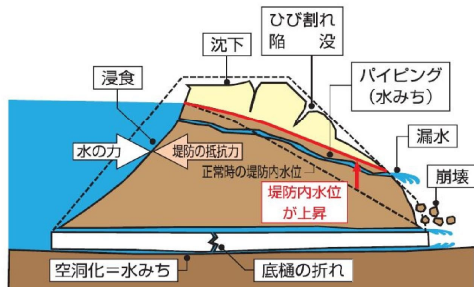
高齡者等避難 避難指示 緊急安全確保



とるべき行動 高齢者等避難、避難指示、緊急安全確保が発表されたとき



ため池が危険なのはこんなとき！



豪雨時

- 急激な水位上昇により、流水が堤体を越えようとする場合
- 漏水が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合
- 堤体が陥没し、漏水が生じた場合

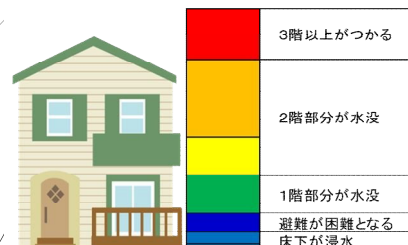
地震時(震度4以上)

- 堤体の陥没やひび割れが発生し、急激な漏水量の増加や漏水に濁りが生じた場合

縮尺	1/4000
ため池護岸工	整備済



浸水深の目安



気象台が発表する大雨に関する情報と取るべき行動

警戒レベル	情報	取るべき行動
5相当	大雨特別警報	命の危険、直ちに安全確保！
4相当	土砂災害警戒情報等	危険な場所から全員避難
3相当	大雨警報等	危険な場所から高齢者等は避難
2	大雨注意報等	自らの避難行動を確認
1	早期注意情報 (警報級の可能性)	災害への心構えを高める

※警戒レベルとは、自治体や気象台等から発表される防災情報に関して、住民の皆さんがとるべき行動を直感的に理解しやすくなるように、5段階の警戒レベルを明記したものです。

避難場所等

	指定緊急避難場所 (旧一時避難所)
	指定緊急避難場所 (旧広域避難地)
	指定避難所 (旧広域避難所)
	福祉避難所
	AED設置箇所

防災関連施設一覧表

病院	
名 称	電話番号
大和高田市立病院	0745-53-290

警 察 ・ 消 防	
名 称	電話番号
高田警察署・當麻交番	0745-48-218
葛城消防署	0745-69-998

奈良県農地地図情報システム